

ものもらいの原因と対処を知ろう！



ものもらいになる前

原因！

まつ毛の毛根や、まぶたにある^{あぶら}脂や汗を出すところに、細菌が入り感染することで起こります。

(不衛生な手で目をよくこする人は「ものもらい」になりやすいので注意しましょう)



「ものもらい」は地域で呼び方が異なる！

「めかいこ」「めばちこ」「めっば」「めいぼ」などとも呼ばれています。
正式な病名は**麦粒腫** (ばくりゅうしゅ) です。



なった状態

他人にはうつりません！

対処！

1~2週間で自然に治りますが、市販の**抗菌目薬**を使うと**1週間程**で治ります。

(抗菌目薬を1週間使っても治らない、まぶた全体が腫れた場合は**眼科**へ行きましょう)

「ものもらい」の経過と症状

<症状の始まり>

まぶたの縁が赤くなる、押すと痛む、など



<その後>

痛みを伴う丸い腫れ物ができる、涙目になる、異物が入ったように感じる、など



<さらにひどくなると>

まぶた全体が腫れる、目やにが出る、目がかゆい、目が赤い、目がゴロゴロする、など



治った後

参考：参天製薬HP、ロート製薬HP、MSD マニュアル (プロフェッショナル版)

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 出張相談会 保健室に薬剤師が来ます 》
おくすりナビの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
コロナ禍が落ち着くまで、当面開催を見合わせます。

作成・発行元 北陸大学薬学部
准教授 大柳賀津夫(薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 小坂航太、瀬戸和志

